



J.A しまねびより



SNSで旬な情報を
投稿しています



YouTube



Instagram



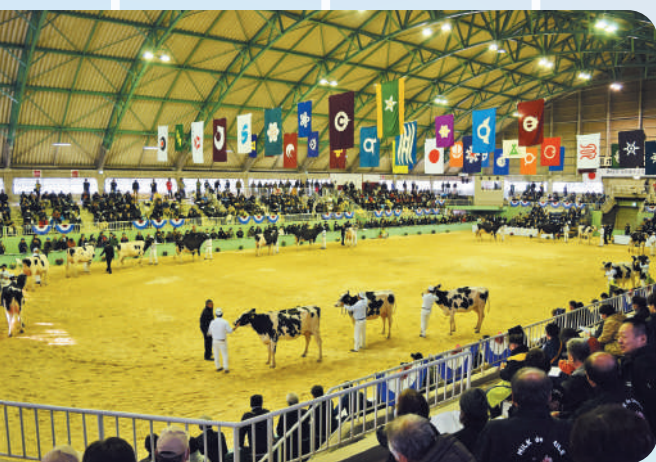
LINE



2026

8

August
Vol.125



特集 第12回通常総代会

来月の
外勤日は 9/16(水)・17(木)・18(金)



J.A しまね 石見銀山地区本部版



2026

J Aしまね第12回通常総代会を6月28日（日）、
浜田市の石央文化ホールで開催しました。



今年で第12回を数える通常総代会を6月28日（日）、浜田市の石央文化ホールで開催しました。

当日は、総代定数1,000人（欠員20人）に対し、950人（書面決議、代理人出席を含む）が出席。議長団に、松本雄一郎総代（やすぎ地区本部）、伊藤孝政総代（島根おおち地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下克美組合長は「令和8年度は中東情勢の不安定化など外部環境が不透明であり、コスト上昇、市場規模の縮小は避けられないと見ている。そうした厳しい情勢においても、事業利益3億49百万円、当期剰余金4億69百万円を目指し取り組む。農業振興支援事業についても、昨年度同様1億50百万円を計画している。J Aの最大の使命は地域農業の振興であり、それを実践するためには盤石な財務基盤の確立が必須条件。新たな運営体制への移行に向けては、組合員・利用者の皆様へ丁寧に説明を重ねる中でしっかりとご意見を拝聴し、合意形成を着実に図っていく」とあいさつしました。

また今回、食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

食料安全保障の強化に向けた施策の具体化を政府・与党に求めるとともに、総合事業の強みを活かした活動と事業の好循環を目指し、さらには国産農畜産物の適正な価格形成の実現へ向け、「国消国産」運動を活発に展開することを確認しました。



議長団 伊藤孝政 総代(左) 松本雄一郎 総代(右)



竹下克美 代表理事組合長

食料・農業・地域政策の推進強化に向けた 基本農政の確立に関する特別決議（案）

我が国の農業・農村においては、生産基盤の弱体化や中東情勢等に伴う生産資材価格の高騰、供給不安定、気候変動に伴う高干害の拡大・自然災害の多発化など、様々な課題に直面している。

食料・農業・農村基本法の改正や農業構造転換策に対する具体化など、食料安全保障の強化に向けた取り組みが大きく前進し始めたなかで、国産農畜産物の消費者への安定供給を将来にわたり確保するためにも、水田政策の見直しなど重要政策の抜本拡充等により、生産性向上等の取り組みと、中山間地等の条件不利地における営農環境の整備等を加速化する必要がある。

以上をふまえ、J Aしまねは食料安全保障の強化に向け、下記の事項に取り組む。

記

1. 中東情勢の悪化により、生産資材価格の高騰や供給不安定化等の影響が生じつつある中、国民の命に直結する食料生産を維持するため、今後の情勢に応じ、燃料や肥料、飼料の価格高騰対策などセーフティネット対策の拡充と供給安定対策に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

1. 基本計画に基づく水田政策の見直しにあたっては、生産現場の理解・納得が得られるよう、この間の情勢変化をふまえて、見直しの目的や将来的に目指す姿が明らかになるよう、政府・与党に強く要請していく。

1. 消費者が我が国の食や農の実態を「認知」「理解・共感」し、最終的には国産農畜産物を選択する動機付けにつながるよう、「国消国産」を軸とし、関係機関と一体となった統一運動を引き続き展開する。

以上、決議する。

令和8年6月28日

第12回 島根県農業協同組合 通常総代会

第12回

通常総代会特集

令和7年度 事業報告

令和7年度は長引くウクライナ情勢に加え、中東情勢も悪化したことによりエネルギー供給や物流網の分断リスクが顕在化し、資源価格の高騰を招くなど、世界経済はさらに不安定な状況となっています。

国内では為替が円安基調で推移するなか、輸入原材料やエネルギーコストの上昇により企業収益や家計負担に影響を及ぼしました。加えて、猛暑の常態化・豪雨などの異常気象の発生や、令和8年1月には島根県東部を震源とした最大震度5強の地震が発生するなど、農業経営においても厳しい環境となりました。また、政府では「食料品の消費税ゼロ」について議論が展開されるなか、実際に施行された場合には、農業経営に大きな影響を及ぼすことが危惧されています。一方、近年は米価の上昇や需給の不安定化が社会的な関心を集めたことにより、農業問題が消費者の生活に直結する形で認識されつつあります。

こうしたなか、JAグループにおいては引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かな暮らしやすい地域共生社会の実現」「協同組合の役割発揮」の実現に向け、農業生産基盤や地域・組織・事業基盤の確立、



日高光弘 代表理事副組合長



珍部誠 代表理事専務

経営基盤の強化の取り組みを進めたほか、令和6年に改正された食料・農業・農村基本法を踏まえ、「食料安全保障の確保」「適正な価格形成」に向けた国民理解醸成及び行動変容に向けた情報発信の取り組みを進めました。

主な事業活動として、令和7

年度は、「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大、東・中部米集約倉庫の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みました。

取り組みの結果、販売品販売高が417億7百万円、購買品供給高が295億76百万円、貯金残高が9,867億13百万円、貸出金残高が2,919億57百万円、長期共済保有高2兆5,480億25百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13・82%となりました。

収支面については、事業利益が11億10百万円、経常利益は17億49百万円となり、当期剰余金は9億86百万円となりました。

高残金	9,867億13百万円
高残金	2,919億57百万円
高保有比率	2兆5,480億25百万円
比率	13.82%
事業利益	11億10百万円
経常利益	17億49百万円
当期剰余金	9億86百万円
販売品販売・取扱高	417億7百万円
購買品供給高	295億76百万円

【議案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和8年度事業計画の設定について
- 第3号議案 令和8年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第4号議案 令和8年度における理事の報酬額の決定について
- 第5号議案 令和8年度における監事の報酬額の決定について



令和8年度 運営方針・事業方針

指導事業

農業振興

「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の2年目として、農業振興・営農指導、担い手育成支援等各部门で掲げる施策や指標の取り組みを通じて、生産基盤の維持・拡大に取り組みるとともに、「農業所得の増大」「安全・安心な地域農畜産物の安定供給」を実現することで、食料安全保障の貢献に努めます。また、コストに見合った適正な価格形成がなされるよう、生産者の再生産価格の確保に努めます。

持続可能な地域農業を実現するため、環境保全型農業を推し進め、「有機農業の生産・販路・販売拡大」、「GAP（農業生産工程管理）の普及」、「堆肥の利用促進」、ICT技術（ドローンやセンサー等）を導入した効率的な施肥や水管理、作物の生産性向上につながる取り組み、また深刻化する異常気象に対応した品種の導入や栽培技術の確立など、農業者、行政一体となって推進します。

また、農業者の高齢化や後継者の減少に伴う労働力不足に加え、依然として生産資材価格が高止まりしている状況に

対応すべく「コスト低減」につながる取り組みを担い手目線で取り組みます。



重点実施事項

- ① 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営支援
- ② 農業労働力の確保と育成
- ③ 出向く態勢の構築と営農活動支援
- ④ 次世代総点検運動を通じた地域農業（産地）振興計画の策定と実践
- ⑤ 島根県農協青年組織協議会の盟友拡大とJA事業運営への参画機会の増大
- ⑥ JAしまね農業振興支援事業の継続実施
- ⑦ 営農指導強化による生産振興
- ⑧ 島根県農畜産物の安全・安心への更なる取り組み
- ⑨ 労働力軽減に向けたスマート農業の導入検討

くらしの活動、広報活動、地域貢献・地域活性化

地域特性を活かした活動を展開し、地域貢献や地域活性化事業を強化します。また地域に根差した活動を通じて、組合員地域住民の連携強化を促し、地域活性化に取り組みます。

「国消国産」の理念に基づき、地元農畜産物の魅力を広めるためのPR活動を強化し、消費者に地元産品の良さを理解してもらうとともに、地域農業を支える意識の醸成を図ります。

また、次世代層に向けた情報提供とタイムリーな情報を発信するため

に、紙媒体とデジタル媒体を併用して、より効果的なコミュニケーションを図り、JAの活動が地域に根付くことを目指します。

販売事業

農業戦略実践3力年営農計画に掲げた調和型農業（有機農業）の普及・実践、需要に応じた米生産・集荷・販売強化、品質向上による畜産物産出額の維持拡大、酪農経営向上など作物別の施策を通じて、持続可能な農業への構造転換を推進するとともに、安全・安心・高品質な農畜産物の安定生産・安定供給に取り組み、地域の発展に寄与していくことを目指します。

購買事業

生産資材

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、新たな運営体制において「地区本部の地域密着性」と「事業本部の専門性・効率性」を両立させるため、物流改革や資材店舗改革、EC取引による効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

生活購買

自動車燃料事業については、経営効率化や人材確保、職員の専門性強化を図り、将来的な地域インフラの維持と

組合員サービスの向上を目指すため、直営事業の事業本部制等による県域一体化に向け、協議・検討を進めます。

信用事業

持続可能な島根の農業と豊かでくらしやすい地域共生社会を実現するため、農業・くらし・地域の多様なニーズに対して、JAしまねの総合事業性を活かした金融仲介機能を発揮し、将来にわたって支持・期待されるJAを目指します。

共済事業

組合員・利用者には選ばれ続ける存在となるため、対面接点やデジタル技術を活用した接点づくりに取り組み、3Q活動を起点とした情報提供活動を展開していきます。あわせて、組合員・利用者へきめ細やかな保障点検と、ニーズに応じた保障・サービスの提供を行うことで、組合員・利用者の豊かな生活づくりへの貢献に取り組みます。

※令和8年度事業計画より一部抜粋
令和7年度実績や令和8年度事業計画の詳細などは、JAしまねホームページ掲載の通常総代会資料をご覧ください。

総代会資料
はこちら



功 労 者 表 彰 名 簿

〈令和7年6月退任の皆様〉

第12回通常総代会開催にあたり、島根県農業協同組合の役員として運営、発展等にご尽力を賜りました退任役員の皆様方を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
故 石川 寿樹	(代表理事組合長)	本 店
故 山根 盛治	(代表理事副組合長)	本 店
田中 徹	(常 務 理 事)	本 店
古川 敬	(理 事)	本店 (青年)
高橋美佐子	(理 事)	本店 (女性)
三島 明美	(理 事)	本店 (女性)
寺本美貴子	(理 事)	本店 (女性)
菅井 一	(理 事)	く に び き
藤原 政文	(理 事)	雲 南
戸田 雅之	(理 事)	雲 南
蛭子 郁夫	(常務理事本部長)	隠岐どうぜん

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
藤江美由紀	(理 事)	出 雲
小村 伸治	(理 事)	出 雲
高野 智子	(理 事)	出 雲
山根 善治	(常務理事本部長)	斐 川
青木 広幸	(理 事)	斐 川
三上 博通	(理 事)	島根おおち
藤若 将浩	(理 事)	いわみ中央
田村 清己	(常務理事本部長)	西 い わ み
黒谷 幹雄	(代 表 監 事)	中 部
三島 滋夫	(監 事)	東 部
倉橋 英二	(監 事)	西 部

(敬称略)

(故 山根盛治様は令和5年10月退任)



第12回総代会 Q&A



質問 【業績還元に関する質問】 配当率の引き上げは歓迎するが、増分の一部は利益貢献度の高い地区本部への配分に充ててほしい。かつて1億円あった業績還元が直近では4,700万円まで落ち込んでいる。利益貢献している地区本部の不満を解消するため、次期以降は1億円規模の水準へ戻すよう要望する。

回答 JAとして、出資配当、事業分量配当、地域還元の3本柱を重視しており、令和7年決算では検討の結果、1.25%を出資配当として実施しました。業績還元は、組合員への還元として出資配当に並ぶ重要なものであり、現在より増額できるよう、事業利益確保に向けて事業改革を進めていきたいと考えています。

質問 【農林中央金庫に関する質問】 2024年に起きた農林中央金庫の巨額赤字問題について、これほどの大損失は農協への還元額を減らし、組合員経営を圧迫する重大な問題である。今後は各農協が丸となり、農林中央金庫の経営を厳しく監視し、言うべきことは言う姿勢を貫く必要がある。

回答 農林中央金庫においては、令和7年度、1千2百億円の黒字決算を達成し、財務の立て直しは図られたものの、評価損が残存しているため、今期も無配という結果に至っています。黒字でありながら配当ができない現状に対し、JAしまねをはじめ各組織は、全国会議等で復配を強く求めています。また、農林中央金庫法の改正により外部から2名の理事を登用するなど、経営体制の刷新も進められています。

今後も農林中央金庫の経営高度化に向けた動きを注視し、引き続き一日も早い復配を求めてまいります。

質問 【米価に関する質問】 令和8年度の米価に対する不安が農家間で募っている。米価が大幅に下落すれば、高齢化が進む中山間地域の農業は維持困難になる。営農指導員が減る現状で、農家を支援する体制も危機的だ。消費者に価格転嫁の必要性を広くPRし、8月の概算金は最低でも1万円/30kgを下回らないよう切に願う。政府の施策と連携しながら農林水産省へも働きかけ、農村を守るためにJAが力を発揮してほしい。

回答 令和8年産の概算金については、8月理事会での決定に向けて取り組んでいます。過去最高水準の民間在庫量、販売進度の低迷等、厳しい状況ではございますが、米のコスト指標である60kg当たり20,535円を目指し交渉を行ってまいります。また、島根県と連携し、備蓄米の買戻しについての要望活動も行っています。

営農指導員につきましては、新たな運営体制を検討する中で組合員の皆様の要望に応じてまいります。

この他にも
多くのご意見を
いただきました。



©よい食P

topics
1

水稲生産者大会開催 水稲新品種の名称「つぶきらり」に

島根県と島根県農業振興協会、ＪＡしまねは7月13日、出雲市のビッグハート出雲で令和8年度水稲生産者大会を開きました。大会では島根米新品種「島系84号」の名称を「つぶきらり」に決定したことを発表しました。当ＪＡの竹下克美組合長は、この「つぶきらり」について「島根を、日本を代表するお米となるよう、ＪＡでしっかり取り組んでいく」と意気込みを語りました。

高温に強い「つぶきらり」は、夏季の高温による品質低下への対策として育成され、多収で倒伏しにくく、粒が大きく良食味といった特性があります。名称は4551点の応募の中から選ばれ、名称考案者の福田しのぶさんには、石原恵利子副知事から記念品が贈呈されました。令和10年産から本格的に栽培される予定です。

大会には、生産者、県、ＪＡ等の関係者らが参加。基調講演では月刊食糧ジャーナルの鶴田裕編集部長が「品種動向と産地戦略」と題し米の販売戦略について語りました。



新品種「つぶきらり」に決定

topics
2

「日本の農業どこへ行く」 組合長が島根大学で講義

ＪＡしまねの竹下克美組合長は7月6日、島根大学で学生向けに出前講座を開き、農業の現状や協同組合の役割を通じて地域農業の担い手確保を呼びかけました。

講座には生物資源科学部の学生ら約70人が参加。前半ではＪＡしまねの有機農業の取り組みや事業概要を紹介し、後半には竹下組合長が「日本の農業どこへ行く」と題して登壇しました。昨今の「令和の米騒動」や米の概算金決定の仕組みなどについて詳しく解説しました。

現場の課題に対する学生からの関心は高く、質疑応答では積極的な意見が相次ぎました。受講した学生は「価格決定の仕組みや地域の農業を支えるＪＡの機能が理解できた」と話しました。

当ＪＡと島根大学は令和5年2月に包括的連携協定を締結。今後も大学との連携を深め、農業の振興と地域社会の発展につなげていきます。



講義をする竹下組合長

topics
3

生協しまねと意見交換 米集約倉庫も見学

ＪＡしまねは6月24日、生協しまねの理事の皆様を招き、ＪＡしまね東中部米集約倉庫の施設見学会と意見交換会を実施しました。この取り組みは、生産者組織であるＪＡと消費者組織である生協がそれぞれの視点で意見を交わし、食と農、地域社会の維持と発展のために連携できることを模索する目的で行われたものです。ＪＡからは竹下克美組合長、米穀園芸部の西尾一俊部長らが参加しました。

見学会では、今年3月に完成したばかりの米倉庫を視察し、物流の効率化の重要性等を説明しました。意見交換会では昨今の米価高騰を中心に、双方から多くの質問や率直な意見が寄せられました。

生協しまねの安井光夫理事長は「ＪＡと協力して取り組めることはたくさんあると実感した。今後も継続的にこういった機会を設けていくことが大切だ」と話しました。



米集約倉庫の見学会を実施

JALまね

島根米

まんぷく フェスタ

2026

お米1人
争奪戦!!

2026

9.20 日

10:00 → 15:00

くにびきメッセ

大展示場(松江市学園南1丁目)

詳細は
JAしまねInstagramにて
随時発信していきます
右の二次元コードからアクセス!

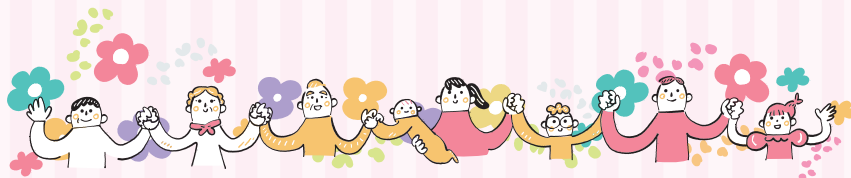
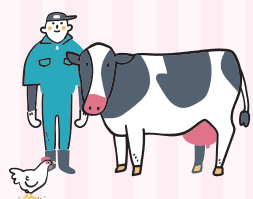


あなたの1票で
ご飯のおとも

No.1が決まる!

メシトモ
GP

開催



「元気な地域」を女性部の力で!

島根おおち女性部

JA女性組織3カ年計画

「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践2年目です。

★助けあい♡ ★学びあい♡ ★育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

島根おおち女性部では、瑞穂、羽須美、石見、川本、桜江の5支部とフレッシュミドルミズ部会幸せのたねたんぽぽが、食農教育や国消国産活動、研修会などに積極的に取り組んでいます。

女性部独自の活動として、夏期に行う研修会があります。今回は、詐欺防止と「家の光」記事活用をテーマに行いました。島根県警察川本警察署と地元の田所、出羽駐在所にご協力いただき、詐欺防止についてお話を聞いたほか、「家の光」記事活用では、部員が講師を務め「チョウと花のチャームバンド」を作りました。

また、冬期には、15年前から「わが家の味つけものコンテスト」を開催しています。今年も2月に開催する予定でしたが、前日に大雪が降り中止となりました。しかし、石見支部では14品のエントリーがあったことから、急遽、有志11人が集まり持ち寄り会を行いました。森光美佐子部長も駆けつけ「家の光」記事から「刻みマイタケとのりのみそ汁」を振舞いました。

島根おおち女性部は、これからも研修などを通して相互研鑽に努めていきます。

★学びあい♡



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

JAしまね隠岐青年連盟

JAしまね隠岐青年連盟は、会員12名（令和8年4月1日現在）で高宮武士委員長のもと米・畜産・野菜などの生産者が盟友として活動しています。

食農教育活動では、農業や食に関して興味を持ってもらえるよう町内の小学校で出前授業を行い、自らの声を直接子どもたちに届けています。

また、昨年度は町内のイベントにて隠岐の島町内で栽培されているお米の品種当てクイズを行い、普段食べているお米と違う品種を食べてもらうことでお米の品種による違いなどを感じてもらえるようなブースを設置し、多くの方に地場産品のPRを行いました。

今後も農業を通じた活動や交流の場に積極的に参加し、地域の活性化に貢献していきます。

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい



石灰資材で酸性土を矯正する

ホウレンソウはビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜です。特に日本人に不足しがちなビタミンB群（中でも造血作用に関係する葉酸）や鉄分、カリウムを多く含んでいます。

冷涼な気候を好み、生育適温は15～20度です。耐寒性は強いものの暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えてしまいます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培が容易で、特に冬取り（2、3月収穫）のホウレンソウは栄養価が高く、甘さも増しておいしいです。

【品種】

秋取り（10、11月収穫）では、生育の良い「アトラス」（サカタのタネ）、「福兵衛」（タキイ種苗）など、冬取りでは寒さに強い「クロノス」（サカタのタネ）、「伸兵衛」（タキイ種苗）などが良いでしょう。

【畑の準備】

ホウレンソウは酸性土を嫌います。土壌が酸性になると土壌中のアルミニウムが溶け出し、これが根の伸長を抑制するといわれています。そのため、アルカリ性である苦土石灰をまいて酸性土を矯正しましょう。

事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、1平方m当たり化成肥料（NPK各成分10%）200gと堆肥2kgを土とよく混ぜて、幅100cm、高さ5～10cmの栽培床を作ります。

【種まき】

適期は9～10月です。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1、2cmのまき溝を切ります。このとき、園芸

栽培カレンダー（ホウレンソウ）

気候帯	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷涼地		●	■	■				
中間地		●	■	■				
暖地		●	■	■				

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫

用支柱などを土に押し付けて平らなまき溝を作ると良いでしょう。その後、1cm間隔に種まきします（図1）。

種まき後は約1cm覆土をして、たっぷり灌水（かんすい）します。そして、不織布のべたがけをして風雨や害虫から幼苗を守ります（図2）。

【間引き・追肥】

1回目の間引きは、発芽がそろったときに込み合っている所を抜き取ります。その後、2、3回に分けて間引きをして、最終的に株間4、5cmにします（図3）。

栽培期間が長くなる10、11月まきでは、草丈10～15cmの頃に1平方m当たり化成肥料30gを追肥し、株元に軽く土寄せします。

【病害虫防除】

ヨトウムシは見つけ次第捕殺し、アブラムシは、登録農薬で防除します。ただし、生育初期は不織布をべたがけして飛来を予防すると良いでしょう。

【収穫】

株間が広い（疎植）と、どの葉にも光が当たるように広がり（開帳性）、反対に株間が狭い（密植）と葉は細く、立ち上がった草姿（立性）になる傾向があります（図4）。

草丈25cmを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。

株元の根を鎌やはさみで切り取り、枯れ葉を除いて300gくらいを目安に束ねます。

図1 種まき

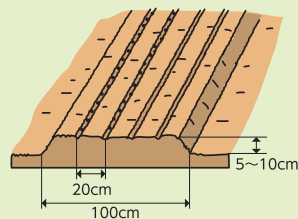


図2 ベたがけ

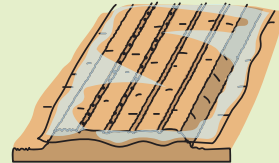


図3 間引き

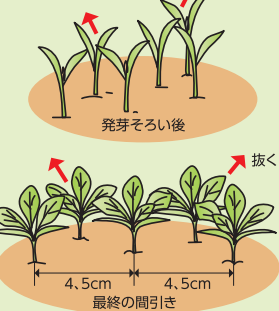
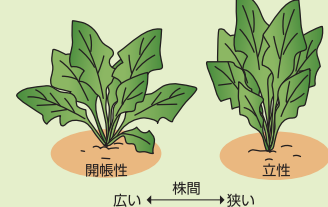


図4 収穫



「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園」をJAしまねホームページで連載中です。今月は「ソラマメ」!

理事会情報（7月29日開催）

- ①JAしまね安全・安心な農産物づくり運用規程および協定書の改正について
- ②令和9年度 島根県農業政策及び予算に関する要望について（第1次）
- ③新たな渉外管理・指導、渉外体制の策定について
- ④「支店・ブロックの機構改革」等について
- ⑤「統括支店職員を本店職員扱いとする人事異動」のすすめ方について
- ⑥「管理部門集約のすすめ方」の一部変更について
- ⑦令和8年9月1日付 機構改革の実施について
- ⑧ディスクロージャー誌2026について
- ⑨「新たな運営体制」における職制規程別表の見直しの考え方

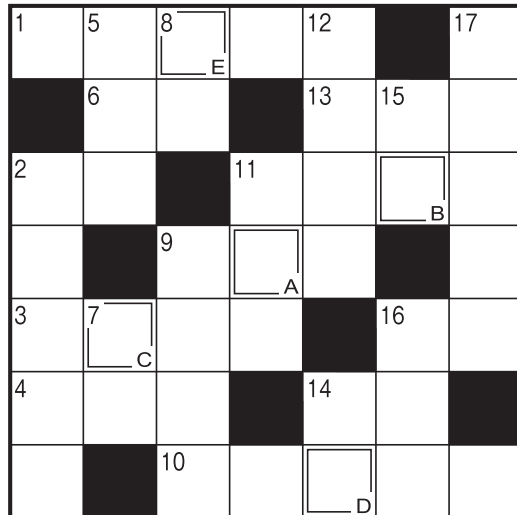
と方向性について

- ⑩「新たな運営体制」を踏まえた「子会社管理の方向性」について
- ⑪令和8年度におけるマネロン等の防止にかかる対応について
- ⑫組合と理事との取引状況について（定期承認分）
- ⑬コンプライアンス・マニュアルの改正について
- ⑭大口貸出金の承認について
- ⑮総代選挙実施にかかる選挙管理者・選挙立会人等の指名について
- ⑯常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑰新退職年金共済 財政再計算の試算結果および定年延長に伴う企業年金規約変更手続きについて
- ⑱令和7年度決算監事監査報告書 整備改善を要する事項（個別意見）への回答について



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え
A B C D E

タテのカギ

- ② ススキや月見団子を供える行事
- ⑤ ブドウを使って仕込む酒
- ⑦ エックスとゼットのあいだ
- ⑧ カミの反対
- ⑨ 北海道の市。監獄があったことで有名
- ⑪ 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します
- ⑫ 高橋真梨子のヒット曲『——吐息』
- ⑭ 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- ⑮ 落花生にはタンパク——も豊富に含まれます
- ⑯ 鹿児島県の桜島は活発に繰り返しています
- ⑰ はえば立て、立てば歩めの——

ヨコのカギ

- ① 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
- ② 天・地・——
- ③ 大酒飲みのこと
- ④ 先手が黒、後手が白を使います
- ⑥ さつま、里、こんにやくといえ
- ⑨ でこぼこの進みづらい道のこと
- ⑩ 音楽にのれる人に備わっているもの
- ⑪ アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- ⑬ 形態——はものまねの一種
- ⑭ サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- ⑰ ゆっくりつかって疲れを取り

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。



賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

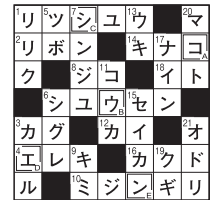
〒694-0041 大田市長久町長久ハ56-1

JAしまね 石見銀山地区本部 企画総務課 「クイズ」係

2026年9月4日（金）（当日消印有効）

先月号の答え

「コウセン」



川柳の広場

最優秀賞

世の中を分かったつもり今日を生き

隠岐の島町 上川 晃一様

選句者 島根県川柳連盟会長 竹治ちかし先生

優秀賞

炎天下水と覚悟を連れて出る

出雲市 櫛井 伸幸様

夢きらきらたくさん光っていた夜店

兵庫県 小田 和子様

少年の日の思い出や鰻釣り

兵庫県 小田 慶喜様

佳作

八十路坂欲を味方に動く足

出雲市 坂本ヤヨイ様
出雲市 竹田 和子様
出雲市 佐野美和子様
出雲市 北村 功様
雲南市 飯塚 保春様

ちっぽけな悩みと気づく広い空
長寿とはほどよき酒とよき笑顔

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号定価 900円

ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



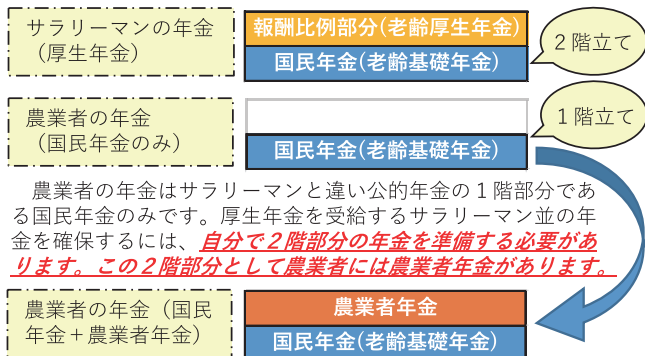
最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 には…



の方なら **どなたでも** 加入できます。

農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も **全額社会保険料控除** に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、
その **合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円)** が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助 を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件** を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

ハチを見かけたら巣づくり警報！

無料調査

**ハチ
駆除**

近寄らず、触らず！！

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥根県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社/鳥根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■出雲営業所/☎0853-31-9600

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■隠岐営業所/☎08512-2-2471



第12回 地区本部総代説明会開催



J Aしまね石見銀山地区本部は6月13日、同地区本部において、第12回地区本部総代説明会を開催し、管内各地区の総代定数69名の内49名の総代にご参加いただきました。

令和7年度事業報告、令和8年度事業計画は、次のとおりです。

令和7年度事業報告

J Aしまね石見銀山地区本部管内では、農業者および組合員数の減少が年々進行し、農業生産基盤およびJ Aの組織・経営基盤の弱体化が懸念されています。このような状況のなか7年度事業計画の基本方針として示した店舗の再編として「大田中央支店のブランド化」を実施し、持続可能な経営基盤の強化と人員の再配置を図りました。

営農関連では、地域農業振興にむけ

行政と連携し、組合員との情報共有および情報提供を行い、関係構築の深化、農畜産物の販売促進に努めました。

信用共済関連では、各種キャンペーンによる顧客満足度の向上を図り、身近に感じていただけるJ Aを目指した活動に取り組みました。



くらしの活動においては、地域の活性化を図ることを目的に、女性、青年組織と連携を図り、各種活動を行うとともに、

組合員をはじめ地域住民の健康を守る活動として「人間ドック」等の実施に取り組みました。

① 営農指導事業

水稻では、夏期・冬期の座談会を通じて、近年の高温対策や病害虫対策について情報提供、周知を行いました。また、6年産主食用米の不足による価格高騰により、7年産主食用米の作付けが拡大するのに伴い、飼料用米、WCS用稲の作付けが減少見込みのなか、水田利活用による所得安定対策および耕畜連携の取組みとして作付面積の維持・

需要に見合った生産に向けて取り組みました。

園芸については、引き続き関係機関と連携し、県域重点推進6品目の産地化と生産面積の拡大に取り組みました。

畜産については「J Aしまね農業振興支援事業」の活用と、行政の支援により飼養頭数の増加を図りました。

② 販売事業

農畜産物の消費拡大と消費者の理解醸成を目的に、J Aグリーン店舗の特売日や、その他各種イベントで管内特産品や牛乳、乳製品、卵の販売促進に取り組みました。また、関係機関や管内飲食店・直売所や各種団体と広く連携し、管内産「アスパラガス」「白ねぎ」の認知度向上を目的とした大田市味わいラリー（スタンプリラリー）に取り組みました。その他、特産品現地視察の受け入れにより、関東圏での大型スーパーでの取扱品目及び出荷量の拡大に結びつきました。

③ 購買事業

生産資材では、J Aしまね水稻肥料・農薬銘柄の普及拡大によるスケールメリットの創出や、TACと連携して担い手組織に向けた「大型規格農薬」提案によるコスト低減と取扱量の拡大に取り組みました。また、J Aグリーン店舗では、地産地消を柱とした農畜産物の消費拡大に継続的に取り組みました。また、各部署が連携し、自動車農機

合同展示会の開催や紙面展示会・通信販売の実施など、引き続き幅広い提案活動に取り組みました。

④ 信用事業

信用事業については、利用者の利便性の向上と生活メインバンクの機能強化の取組みとして年金相談会の定期的な開催や、女性部組織に対するの相続セミナーの開催等ニーズの創出に取組みました。

融資事業については、地域農業振興を図る上で必要な資金需要に応えるため各関係機関と連携を図り、資金面での生産者支援を実施しました。

⑤ 共済事業

「寄り添う活動」として組合員・利用者への共済提案活動と3Q活動による契約者フォローの拡充を図ることで組合員・利用者の期待と信頼に応え「安心」と「満足」を提供しました。

また、地域貢献活動の一環として交通安全・防犯対策活動を目的に大田市へカーブミラー7基、大田市交通安全協会へ夜行反射材100本を寄贈しました。

令和8年度事業計画

① 基本方針

石見銀山地区本部管内は人口減少、組合員の高齢化等の要因から、農業や地域社会を取り巻く環境は一段と厳し



さを増し、農業生産基盤の脆弱化が懸念されるとともに、組織基盤並びに経営基盤の弱体化に直面しています。今後の経営環境の変化を見据えた事業の改革及び業務の改善を進め、持続可能な経営基盤の確立・強化を図ります。

また、生産者の営農継続と地域農業の振興がJAの存在意義であり、事業内容の見直しを含めた業務の効率化や経費削減の徹底を図り、事業収支の改善に取り組みます。

② 事業方針

① 営農・農業振興

- ア. 中核的担い手や新規就農者に対しての積極的な支援活動による生産拡大・担い手育成
- イ. 酪農における市場出荷にかかる現場支援等の実施
- ウ. 養鶏における本店畜産課と連携した販売先の確保および販路の拡大
- エ. 繁殖和牛における母牛の更新及び飼養管理指導の強化
- オ. 畜産総合センターを活用した農家支援・繁殖雌牛の増頭・市場出荷頭数の拡大
- カ. 堆肥等の利用による生産コストの削減・高品質化を通じた環境にやさしい農業の推進
- キ. 水田園芸作物の推進
- ク. 需要に応じた米生産の推進、飼料用作物の面積拡大に向けた取り組み
- ケ. 果樹・野菜品目の品質向上・収量増大に向けた取り組み

② 暮らしの活動

ア. 『菜根館』等の地域住民参加活動の継続

イ. 『巡回人間ドック』や『農業者・女性部健診』、『担い手人間ドック』等の健康を守る活動の継続

財務・事業成績の推移

(単位: 百万円)

区 分	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
財 務	事業利益	1	6	12	43
	経常利益	76	81	91	73
	当期剰余金	48	63	33	48
信用事業	貯金	52,102	50,226	50,733	49,716
	貸出金	13,089	13,582	13,945	13,738
共済事業	長期共済保有高	160,093	153,428	146,981	140,823
	短期共済新契約掛金	530	519	528	540
購買事業	購買品供給高	2,735	2,802	2,351	2,695
販売事業	販売品販売・取扱高	3,179	3,345	3,238	3,705
業績還元実施額		—	1	0	1

(注1) 財務項目は本店配賦後。貯金は譲渡性貯金を含みます。

(注2) 購買品供給高及び販売品販売取扱高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

質問・意見・要望等

Q1

事業方針として、農業振興を図っていくとある。是非、私たち生産者が農業を続けていくため、農業振興を図っていただきたい。



Q2

令和8年度の地区本部方針として、暮らしの活動に「巡回人間ドック」「農業者・女性部健診」「担い手人間ドック」の実施とあるが、私もおかげで、今、生きている。引き続き実施して欲しい。

Q3

令和8年産米の価格はどれくらいになるか教えて欲しい。

A

全国的に米余り状況にあり、JAしまねも昨年集荷した令和7年産米の約3%が売れ残っています。令和8年産米の価格については、卸業者との価格交渉が全国的に進まない状況にあり、概算金は示せない状況です。昨年とは異なり、本年は8月理事会の概算金決定まで示せないのをご理解いただきたい。



Q4

地区本部に予算配分の権限があるのか教えて欲しい。

A

地区本部にはそれぞれの特性、農業振興の特徴、地域の慣習があり、事業本部制となっても地区本部は存置します。また、地区本部が必要とする予算については配分します。



Q5

令和7年度では決算内容が良く、剰余金が多く計上された。その結果、組合員に対する出資配当が0.75%から1.25%に引き上げる提案が行われる。職員へは還元出来ないのか。

A

令和7年度決算では剰余金が確保できる見込みであり、1.25%で総代会に提案します。職員へは決算前に年度末手当として総額2億円を支給しました。

Q6

昨年の総代会で、玉ねぎ施設で問題があったことが報告された。今年は、その問題は解決されたのか教えて欲しい。

A

現在も厳しい運営状況にあり、施設利用料の確保が必要です。併せて玉ねぎ生産面積の拡大をお願いしていきます。

Q7

持続可能な農業のイメージとは。

A

農業の継続には所得の確保と農業インフラの確保が必要です。次世代に農業を職業として選択してもらえよう成功モデルを提案していきたいと思っています。また、農家が儲からないと、農業の後継者が出来ないし、また育たない。農業で儲かるよう仕組みづくりや支援を関係機関と一緒にやっていきます。





千両箱 トピックス



TOPICS 1 ● JAしまね石見銀山女性部 防災研修会



6月29日、近年、全国的に大規模な災害が相次ぐなか、JAしまね石見銀山女性部57名は石見銀山地区本部にて防災研修会を開催しました。部員の防災意識を高めるため、大田市役所危機管理課の職員2名を講師に迎えました。研修会はゲーム感覚で、災害や防災に関する知識を楽しく学びつ



い、地域や家庭での防災意識を高める有意義な時間となりました。

今回の防災研修会を通して、各部員が普段の備えについて情報交換を行いました。



つ、災害の恐ろしさについて改めて考える機会となりました。また、自宅で被災した時の対処法や、ハザードマップの見方、防災情報の確認方法、非常持ち出し品、各種災害に対する心構え、大田市防災メールの活用方法などを学びました。

TOPICS 2 ● 加工グループあい グリーンカフェで地域に笑顔

7月1日、「加工グループあい」はJAグリーンおおだ店で「グリーンカフェ」を開催し、多くの来店者で賑わいました。店内に設けられたカフェでは、田植えの労をねぎらう時期に食べられてきた伝統的な郷土料理が振る舞われました。提供されたのは、どじょうに似せた細長いお団子と小豆が入った、ぜんざい仕立ての汁「どろおとしだんご」や、おにぎり、酢の物など。訪れた人々は、季節を感じる味わいを楽しみながら、談笑のひとときを過ごしました。



来店者からは「普段

なかなか食べられない伝統料理を味わうことができ、大変おいしかった」との声が聞かれ、会場には笑顔が広がっていました。同グループは、今後も同店に特設コーナーを設け、旬の食材を使ったり地域の伝統行事や風習にちなんだミニイベントを開催していく予定です。「来店者の皆さんにゆっくりと過ごしていただける場所になりたい」と、今後の活動にも意欲を見せています。



TOPICS 3 ● 大田市GAP生産者協議会 救命救急講習

大田市GAP生産者協議会は7月9日、JAしまね石見銀山地区本部で救命救急講習を内容とする「第1回美味しまね認証(GAP)研修会」を開催しました。研修会には、美味しまね認証を受けた管内の生産者など22名が参加しました。



当日は、大田消防署から2名の講師を迎え、心肺蘇生や応急手当の基本を指導いただきました。万が一の事故や急病時にどのような行動を取ればよいのかを改めて確認する貴重な機会となりました。講習では、人形を使った心肺蘇生の実技に



加え、消防署職員から現場でのエピソードを交えた説明があり、受講者は「もしもの時」に必要な具体的な対応について学びました。質疑応答も活発に行われ、参加者が積極的に取り組む姿が見られました。また、倒れた人を発見したときの通報の流れや胸骨圧迫、AEDの使い方など、実践的な知識と技術を習得しました。

本研修会は、冬に第2回目の開催も予定しており、継続的な研修を通じて、今後もGAPの取り組みとあわせて安全・安心な農業経営と一層の安全対策の充実を図っていきます。





TOPICS
4 ● 温泉津町施設園芸組合
JAグリーンでメロンの試食販売

7月10日、温泉津町施設園芸組合は、JAグリーンの特売日に合わせてアムスメロンの試食販売を行いました。この日は開店前から多くのお客様さんが列をなし、開店と同時に試食コーナーは大賑わいとなりました。

試食したお客さんからは、「美味しい」「甘い」「毎年買っているが、温泉津のメロンは安くて良い」「いつ頃が食べ頃か」などの声が聞かれました。

今年の出来は例年に比べて順調で、裂果が少ない一方で、一部にしおれが見られるほか、サルによる被害が発生しています。サルがハウスの

中まで入り込むため、生産者
は対策をしながら収穫作業を
がんばっています。



TOPICS
5 ● 大田市ぶどう生産組合
静間小学校3年生がシャインマスカットの袋掛けを体験

7月15日、静間小学校の3年生29名が鳥井町内のハウスを訪れ、シャインマスカットの袋掛けを体験しました。同校では、大田市ぶどう生産組合の協力のもと、年間を通じたぶどう栽培を学ぶ総合学習に取り組んでいます。

はじめに、同組合員の小野健さんから「虫や病気がからぶどうを守るために袋を掛けるんだよ」と作業の目的について説明があり、実際のお手本が披露されました。

その後、児童たちは小野さんや同組合の宇谷元希さんらの指導を受けながら作業に挑戦。それぞれ「おいしくなあれ」などのメッセージや思い思いのイラストを描いた袋を、粒がたくさん詰まった大きな房に一つひとつ丁寧に掛けていきました。

作業を終えた児童からは、「今度来る時が楽しみ!」「9月にはおいしい



ぶどうになっていてほしいな」といった期待に満ちた声が聞かれました。
体験後、宇谷さんは、「私たちが普段行っている作業を体験し、理解してもらえ
る良い機会になった」と感想を述べられました。

TOPICS
6 ● 第15回高校生の神楽甲子園
邇摩高校に支援金贈呈

JAしまね石見銀山地区本部とJA共済連しまねは、7月15日に県立邇摩高等学校を訪れ、「第15回高校生の神楽甲子園」(7月25日、広島県安芸高田市で開催)に出場する同校石見神楽部へ支援金を贈呈しました。

同校の石見神楽部は、平成28年に同好会として発足後、地元社中に所属していた歴代の部員を中心に引き継がれ、平成30年には「部」へと昇格しました。全国21校が競演した本大会では、演目「天神」を披露しました。

神楽は、秋の収穫を神々に感謝するため舞い継がれてきたものであり、農村文化を次世代へ継承する重要な役割を果たしています。JAしまねとJA共済連では、未来を担う高校生の人材育成や地域振興に寄与するため、今後こうした神楽活動への支援を続けてまいります。





組合員の皆様へ

3年間の記録が
ひと目で見渡せる

「3年連用日記」

令和9・10・11年版

3年連用日記
わが家の財産台帳

2027年 令和9年
2028年 令和10年
2029年 令和11年

表紙が新しく
変わります！

1冊で3年分を
見開きで確認

定価 **4,400円** (税別)

B5判/日付・曜日入り/見開き4日分×3年記入式

農業日誌や
人生の記録に
最適！

お近くのJA窓口へ
お申込みください！12月には品薄となりますので、お早めにお申込みください。
なお、万一品切れの場合にはご容赦ください。サンプル帳はこちらから
ご確認ください▼※電子サンプルは令和8・9・10年版の3年連用日記をご掲載
しておりますが、商品は令和9・10・11年版でのお届けに
なります。

お申込み締切日

9月30日

商品お届け日

12月中旬頃

JAコラム



私の食育日記

初めてのみそ造り

娘と一緒に自家製のみそ造りにチャレンジしています。わが家には甘さの強い白みそと塩味の強い赤みそ、他にも豆みそなど、数種類のみそを常備していて、みそ汁の具や料理に合わせて使い分けています。その様子を見た娘に、どうしてみそには赤や白などいろいろな種類があるのかと聞かれ、みその造り方を一緒に調べていくうちに、実際にみそを造ってみることにしました。

大豆をしっかりと浸水し、軟らかくゆでてよくつぶし、米こうじと塩を混ぜて、後はじっくり寝かせて様子を見ながら熟成させます。最初は白っぽいみそも、1カ月、そして3カ月と時がたつにつれ少しずつ色づいて、みその香りがしてきます。3カ月を過ぎると、少しずつみその「たまり」という、しよ



食育インストラクター●岡村麻純

イラスト…宮下めい子

をのぞいては色や様子、においを観察し、観察日記を付けています。赤みそと白みその大きな違いは、熟成期間にあり、それぞれ特徴的な魅力を持っています。熟成期間が長くなり発酵が進むと、アミノ酸と糖の反応であるアミノカルボニル反応が進み、褐色へと変化していきます。赤みそは塩分濃度が高いため、保存期間も長く、長い熟成期間によってうま味やこくが出ます。

一方、白みそは貯蔵期間は短いです。塩分濃度が低く、こうじの割合は多くなり、甘くまろやかな味わいになります。他にもこうじの種類を変えることで豆みそや麦みそなど風味が違ふみそが出来ます。

古くから日本に伝わってきたみそは栄養があり、体に欠かせない必須アミノ酸も含まれ、消化・吸収率も高く日本人には欠かせない調味料です。もともとみそが大好きな子どもたちですが、自らみそ造りに挑戦したことで、みそができるまでにとっても時間がかかること、自然の力によりおいしくなっていくことを学び、みそがより好きになったようです。

タレント・食育インストラクター
岡村 麻純（おかむら ますみ）
お茶の水女子大学食料科学講座（現在の食物栄養学科）卒業
大学では食育をテーマに研究
男女3児の母



みんなの直売市情報



8月の売上ベスト10 (数量ベース) ※苗物・海産物を除く

JAグリーン
おおだ
22,172点きゅうり・なす・トマト・菊・オクラ・
ピーマン・押し寿司・しそ・
ズッキーニ・しびきすいせんの
里
1,442点なす・きゅうり・みょうが・しびき・
オクラ・ミニトマト・ピーマン・トマト・
さかき・なすからし漬増田職員の
独り言

連日の猛暑が続いて居りますがいかがお過ごしでしょうか？
平素はJAグリーンをご利用頂きまして誠にありがとうございます。
店頭には季節の産直野菜「きゅうり」や「トマト」、果物は「ぶどう」など多く並んでおりますので是非ご来店ください。
産直野菜の出荷者の皆様におかれましては、水分補給をしっかりとなされまして、より多くの出荷をお待ちしております。
今後ともJAグリーンをおおだを宜しく願い致します。

JAグリーンおおだ、すいせんの里、生産販売課

一般的に言われている
旬の野菜の薬膳効果
～夏 第3弾～

とうもろこし…夏の不調改善 (ひげは漢方薬) ゴーヤ…身体のはてり取り、疲労回復
枝豆…疲労回復、アルコール代謝促進 モロヘイヤ…肥満、糖尿病、便秘、骨粗しょう症
等の改善、血管粘膜強化、ストレス解消 すいか…身体熱さまし、むくみ解消等水分調整、
血管若返り、解毒や疲労回復

※このコーナーは、石見銀山産直出荷者協議会の情報コーナーです。

石見銀山地区本部管内 7月子牛市場ランキング ベスト5 (本人取り除く)

▶今年も暑いですが、体調に気を付けて頑張りましょう。

長久町
又キ最高
岩崎智佐子さん

▶皆様のお陰で有終の美を飾ることが出来ました。ありがとうございます。

富山町
メス最高
和田義一さん

[又キ]

順位	地区	氏名	体重	日齢	父	祖父	祖祖父	祖々祖父
1	長久	岩崎智佐子	376	265	暁之藤	花清光	美国桜	安福久
2	多根	三登 芳己	361	271	北美津久	芳之国	美津照重	勝忠平
3	志学	高田 雅晴	320	291	福之鶴	北美津久	金太郎3	美国桜
4	山口	三浦 英範	359	265	北美津久	美国桜	幸紀雄	安福久
5	富山	白石 健治	318	262	福勝鶴	耕富士	安福久	忠富士
5	波根	株式会社豊田ファーム	333	291	暁之藤	耕富士	秀百合久	福之国

[メス]

順位	地区	氏名	体重	日齢	父	祖父	祖祖父	祖々祖父
1	富山	和田 義一	305	289	福之鶴	百合茂	平茂勝	金幸
2	志学	高田 雅晴	339	279	暁之藤	安福久	勝忠平	平茂勝
3	富山	白石 尚	328	291	暁之藤	満天白清	忠富士	茂福(宮崎)
4	久手	川上 泉	302	287	福之鶴	安福久	百合茂	茂重桜
5	志学	西谷 悟郎	362	311	貴隼桜	久茂福	勝忠平	平茂勝

7月子牛市場の成績表

(本人取り含む・金額は税込)

種別	市場	取引頭数	最高価格	最低価格	平均価格	対前月	対前年同月	平均体重	平均日齢
メス	管内	27	880,000	467,500	748,326	-34,737	159,363	289	284
	中央	98	1,054,900	414,700	799,902	-9,229	206,261	291	283
	県	142	1,054,900	414,700	797,546	-11,585	197,849	295	282
又キ	管内	21	1,078,000	504,900	837,729	-25,628	200,305	312	273
	中央	108	1,156,100	441,100	885,347	-6,077	245,533	318	281
	県	159	1,156,100	436,700	884,642	-6,782	228,708	322	280

子牛市場

令和8年7月15日



ぎんざんテレビで放送♪

地サンの地ショー

Chisun Chishow Cooking

クッキング

今月の料理

「夏野菜でご飯を食べよう！」

地元の食材を美味しく調理
辻調理師専門学校卒業、3人の子育て中

フリーアナウンサー

谷 夏海さん



①夏野菜のガパオライス



【材料の目安】

- 豚ひき肉…………… 250g
- タマネギ…………… 1/2個
- ズッキーニ…………… 1本
- パプリカ…………… 1/2個
- エリンギ…………… 1本
- トウモロコシ…………… 1/3本
- 卵…………… 人数分
- ごはん…………… 適量
- ブラックペッパー…………… お好み
- 食用油…………… 小さじ2
- 味塩コショウ…………… 適量
- ニンニクのみじん切り…………… 適量

- 輪切りの乾燥唐辛子…………… 少々
- 生バジルなどお好みのハーブ…………… 適量

【合わせ調味料】

- ナンプラー…………… 大さじ1
- 濃口醤油…………… 小さじ1
- 鶏がらスープの素…………… 小さじ1と1/2
- オイスターソース…………… 小さじ1と1/2
- 砂糖…………… 小さじ1と1/2

【作り方】

- パプリカ、タマネギ、ズッキーニ、エリンギを2cm角に切る。
- トウモロコシはラップに包み、500wで5分加熱して粒を芯から外す。
- フライパンに油、ニンニクのみじん切り、輪切りの乾燥唐辛子を入れ弱火で香りを出す。
- ③に豚ひき肉を加え色が変わるまで炒める。
- ④にタマネギ、パプリカ、ズッキーニ、エリンギ、塩コショウを加え、タマネギに火が通るまで強火で炒める。
- 強火のまま⑤に合わせ調味料、ブラックペッパー、トウモロコシ、バジル（手でちぎる）を加えて水分を飛ばす。
- ご飯に⑥をかけ、目玉焼きをのせて完成！



【ガパオ】

タイの屋台料理として日常的に親しまれつつ、日本でも手軽に本格的なエスニック感を楽しめる。

「ガパオ」はハーブ、ホーリーバジルを指す名称です。



ぎんざんテレビ担当ディレクターの一言

バジルってプランターでも簡単に育てられますよね。夏野菜と合わせると食が進むので、苗を見かけたら一株育てておくとも便利です。

②アジのソテー夏野菜ソース



【材料の目安】

- アジ半身…………… 4枚（15cm程度）
- キュウリ…………… 1/2本
- パプリカ…………… 1/4個
- ミニトマト…………… 4個
- ニンニクのみじん切り…………… ひとかけ
- レモン…………… お好み
- 味塩コショウ…………… 適量
- オリーブ油…………… 大さじ1

【ソースの材料】

- オリーブ油…………… 大さじ2
- バジルペースト…………… 小さじ1
（作ってる人もいるよね？無ければ細かく刻むもあり！）
- ブラックペッパー…………… お好み
- ニンニクのすりおろし…………… 適量
- 塩…………… 小さじ1/2
- 砂糖…………… 小さじ1/2

【作り方】

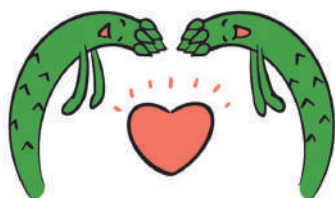
- キュウリ、パプリカは1cm角、ミニトマトは1/4に切る。
- ボウルにソースの材料、キュウリ、パプリカ、ミニトマトを入れ混ぜ合わせる。
- アジに塩コショウし、両面に小麦粉を薄くまぶす。
- フライパンにオリーブ油、ニンニクを入れ弱火で香りを出す。
- アジの余分な粉を落として中火で皮目から焼き、両面に色がつくまで焼く。
- アジに②のソース、お好みでオリーブオイルを回しかけ、レモンを添えて完成！



※ふりふりストッカーで薄く粉をまぶす。

- ・ソテー…………… 少量の油脂で食材を短時間炒め焼きにする調理法。
- ・ムニエル…………… 主に魚に小麦粉をまぶしバター多めで焼くソテーの一種です。ムニエルは粉の衣で表面がカリッとし、身がしっとり仕上がるのが特徴です。
- ・ソースは彩りが綺麗で、どんなお魚にもあう！白身魚もおすすめ。
- ※レモンを絞ってもらえると酸味も加わり、夏にもピッタリ！

提供：JAしまね石見銀山地区本部



アーちゃんといーくん

9月の外勤日（ふれあいの日）は

16日(水)・17日(木)・18日(金)

※9月16日(水)：三瓶店、高山店は休業いたします。

JAしまねびより石見銀山地区本部版は、バックナンバーでご覧いただけます

<https://ja-shimane.jp/ginsan/koho/>



<https://ja-shimane.jp/ginsan/koho/>



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

ズッキーニのマリネ

材料（4人分）

ズッキーニ……………400g
オリーブ油……………大さじ1
塩こしょう……………少々
玉ねぎ……………1個（300g）
ピーマン…4～5本（50g）
A かんたん酢……………100cc
薄口醤油……………大さじ1
粗びき黒胡椒……………少々

コメント

- ・油控えてヘルシーなのに、コクがあって大満足の一品です！
- ・大きく育ってしまったズッキーニでも食べやすく、日持ちもするお助け副菜。

作り方

- ①玉ねぎは薄くスライスする。辛みが気になる場合は水にさらすか、しばらく空気にさらし辛みを取る。
- ②ボウルにAの調味料を混ぜ合わせ、①の玉ねぎを加えてひと混ぜする。
- ③ズッキーニを厚さ1cmの輪切り又は半月切りにする。
- ④フライパンにオリーブ油を熱し、ズッキーニを並べ入れ、塩こしょうを振る。焼き色がついたら裏返し、好みの硬さに焼く。
- ⑤ズッキーニが熱いうちに、②のボウルに浸す。
- ⑥薄くスライスしたピーマンも加え、ひと混ぜする。



アレンジ

- ・タコやエビ、サーモン、ちりめんじゃこなどシーフードを足すと、バリエーションが広がります。
- ・野菜は茄子、人参、南瓜、長ネギ等を焼いて入れたり、トマト、アボカド、きゅうり等をひと口大に切って入れたり、いろいろな野菜の組み合わせが楽しめます。

トマ玉丼

材料（4人分）

トマト……………3個（500g）
玉ねぎ……………1個（250g）
オクラ……………4本
豆腐……………150g
卵……………3個
水……………300cc
A 砂糖……………大さじ1
みりん……………大さじ1
醤油……………大さじ3
天かす……………大さじ4～
ごはん……………4杯分

コメント

- ・豆腐と卵でプロテインもしっかりチャージ！お肉なしでも大満足のスピード夏丼。
- ・だいりす！完熟トマトの天然の旨味と酸味が広がる夏の食欲回復に役立！

作り方

- ①トマトはヘタを取り、ひと口大に切る（お好みで湯むきにして皮を取る）。玉ねぎは縦半分に切って、5ミリ幅の薄切りにする。豆腐は1.5cm角に切る。オクラは板ずりして3ミリの厚さの輪切りにする。
- ②鍋にトマトと玉ねぎ、分量の水を入れて火にかけ、沸騰したら中火にし、玉ねぎに火を通す。
- ③②に豆腐とAを加え、再び沸騰したらオクラと溶き卵を回し入れ、ざっと混ぜて半熟のうちに火を止める。
- ④器に盛ったご飯の上に、③をかけ、天かすを振りかける。



アレンジ

- ・材料をオリーブ油で炒め、ピザ用チーズを加えて塩こしょうで味付けすればイタリアン丼に！
- ・豆腐を豚肉・牛肉・鶏肉に代えて、スタミナアップ！味付けは焼肉のたれでOK！

健康散歩
For Your Health

トイレが近くて困っていませんか？

JA島根厚生連

日中にトイレへ行く回数が多くて困っていませんか？

一般的に、成人の排尿回数は1日に5～7回程度とされており、排尿後に次の尿意を感じるまでは3～5時間程度かかるといわれています。一方で、尿意を感じる間隔が短くなり、排尿が1日に8回以上みられる場合は「頻尿」にあたるとされています。ただし排尿回数には個人差があり、回数がそれほど多くなくてもご自身が「トイレが近くて困る」と感じている場合には、頻尿として対応が必要なものもあります。

頻尿の原因には、次のようなものがあります。

■ 過活動膀胱

膀胱が過敏になり、尿が十分に溜まっていなくても膀胱が勝手に収縮してしまう病気です。急に強い尿意が起こり、トイレの回数が増えます。

■ 前立腺肥大

前立腺が大きくなることで尿道が圧迫され、尿が出にくくなります。排尿後もすっきりしない感じ（残尿感）があり、



何度もトイレに行きたくなることがあります。

■ 加齢・妊娠・出産

加齢や妊娠、出産によって膀胱や骨盤周囲の筋力が低下すると、一度に膀胱にためられる尿の量が減り、頻尿につながることがあります。

■ 膀胱炎

細菌が膀胱に入り炎症が起こることで、膀胱が刺激を受けやすくなります。そのため、尿があまり溜まっていなくても尿意を感じ、頻尿にトイレへ行くようになります。

頻尿は、原因に応じた治療や対策によって改善が期待できます。「トイレが近くて困る」、「夜中に何度も起きて眠れない」、「外出時にトイレが気になってしまう」など、日常生活に支障がある場合は、早めにかかりつけ医や泌尿器科に相談しましょう。



【編集後記】島根米の新品種の名称が「つぶきり」に決まりました！試食をさせていただく機会がありましたが、その名が表す通り大粒で美しく、一口だけでしたがとても美味しかったです！再来年から本格的に栽培が始まるとのこと。本誌でもしっかりPRしながら、楽しみに待ちたいと思います！（児）